

# ぼたんまつり



まちかどスケッチ

この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真をさしあげます。



箭弓稲荷神社牡丹園



東松山ぼたん園



箭弓稲荷神社牡丹園や東松山ぼたん園では、4月中旬から5月上旬までぼたんまつりを開催しました。箭弓稲荷神社牡丹園では、ぼたんやツツジ、フジも見頃を迎え、来園者は花の観賞や写真撮影をして楽しんでいました。また、東松山ぼたん園では、いけばなパフォーマンスやバルーンアートなど、子どもから大人まで楽しめるイベントを開催し、家族連れでにぎわっていました。

## お父さんと遊ぼう会



4月23日(土)、市民体育館で「お父さんと遊ぼう会」を開催しました。10組29人が参加し、リズム遊び、製作(紙皿フリスビー、牛乳パック飛行機)、大型絵本などを楽しみました。次回は7月16日(土)午前10時から北地区体育館で開催予定です。詳細は今月号25ページをご確認ください。



## 摘みたてイチゴをおいしく食べよう



4月24日(日)、市農林公園で「摘みたていちごのフルーツサンドとジャムづくり」を行いました。自分で摘み取った新鮮なイチゴを使ってフルーツサンドを作りました。ジャムは焦げないように、ゆっくりかき混ぜながらコトコト煮込みました。すると、甘いおいしそうな香りが部屋の中に広がりました。参加者は、調理をしながら楽しい時間を過ごしました。



# えんじょいスポーツ

## ウォーキング



今年第45回記念大会日本スリーデーマーチの開催を予定しています。そこで今回は「東松山歩こう会」を紹介します。東松山歩こう会は日本スリーデーマーチを市内で初めて開催した翌年の1981(昭和56)年に、歩け歩け運動の推進と発展を目的として発足しました。現在は約60人が所属し、ウォーキングを楽しんでいます。定期的に県内外へ出向いてのウォーキングや、スリーデーマーチ開催時には役員を務めるなど、幅広く活動を行ってきました。2020(令和2)年で会の創設40周年を迎えたことを記念して、日本スリーデーマーチを市で初めて開催した年の会場である箭弓稲荷神社の境内に、東松山歩こう会40周年記念碑が設置され、先日除幕式が執り行われました。前会長の阿部覚さんは「これか

らも、歩く楽しみや喜び、仲間との交流を大切に活動していきたい」と話してくれました。

また、今年度から、新会長として中村幸一さんが就任されました。中村さん



新会長 中村幸一さん

は松山第一小学校長や市の教育長を務められるなど、教育行政への尽力が評価され、令和4年春の叙勲を受章されています。中村さんは「歩いて健康を合言葉に、人生訓である熱意・誠意・創意をもって、ウォーキング活動進展のために頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。東松山歩こう会の皆さん、いつまでも元気に、楽しく歩み続けてください。



40周年記念碑

埼玉県子ども動物自然公園  
動物ZOO鑑  
～園長おすすめ マタコミツオビアルマジロ～

同居も悪くない?

小動物舎「エコハウチュー」で飼育しているマタコミツオビアルマジロは、南米に暮らすアルマジロ。背中に3本のラインがあり、皮膚が硬い甲羅のように変化した小型の哺乳類です。現地では「マタコ」と呼ばれていたようで、私達ももっぱらそう呼んでいます。アルマジロの仲間は20種が北米から南米にかけて暮らしていますが、ボールのように丸くなることができるのはミツオビアルマジロの仲間だけ。敵が襲っても皮膚が硬くてなかなかかめず、さらに丸くなることで転がりして身を守っているといわれています。

エコハウチューでは、同じ南米出身のデグーと同居をしています。デグーたちはマタコのことをほとんど気にしていません。もっぱら岩の上や木の上にいるので地面にいるマタコとは行動域がかぶりません。展示室の擬岩(※)には夜行性のマタコのために穴を作りました。姿が見えないときはその中で休んでいるのでしょう。夕方になると時々出てきてウロウロしたり地面の下の餌を探したりとマイペースな日々です。デグー同志はよく「ピピピピ」と鳴いてコミュニケーションをとる動物なので、多少うるさいな、と感じているくらいでしょうか。

動物園では、このように異種を同じ空間に展示することがあります。同じ生息地に暮らす生き物の多様性を伝えることが目的です。もちろん、お互いに危害を加えない、行動域を侵害しない、などの関係性を考慮した上で。時々デグーの子が、マタコを見て少し固まって見つめていることがあるようです。違う動物を知る、という意味ではデグーの子供にとって、よい経験かもしれませんね。

※擬岩とは、自然の岩などに模して造った人工の岩

アルマジロは硬い皮膚で覆われています

ボールのように丸まることができます

デグーは岩や木の上で休みます

人口と世帯(5月1日現在)	交通事故発生件数(4月中)	市内の空間放射線量測定結果
人口: 90,482人 (+ 91)	発生件数: 339件*	市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。
男: 45,489人 (+ 69)	人身事故: 23件(死者: 1人、けが人: 25人)	5月の測定においても、基準値を下回っています。
女: 44,993人 (+ 22)	物損事故: 316件	測定結果の詳細は、市HPに掲載しています。
出生(4月中): 41人 (- 5)	※東松山警察署管内(東松山市・滑川町・川島町・吉見町)の件数	
死亡(4月中): 90人 (+ 12)	火災と救急件数(4月中)	
転入等(4月中): 542人 (- 178)	火災件数: 2件	
転出等(4月中): 402人 (- 268)	救急件数: 390件(交通: 34, 急病: 238, その他: 118)	
世帯数: 41,921世帯 (+ 157)	搬送人員: 334人	
*( )は前月比		